



明石市コミュニティ・スクールだより
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU
明石市教育委員会事務局学校教育課

社会に関き 社会とつながる コミュニティ・スクール自主勉強会が始まりました



1月14日(火)に第1回「社会に関き 社会とつながる コミュニティ・スクール自主勉強会」が教育委員会室で開催されました。18時から始まった勉強会には小学校、中学校、養護学校、教育委員会から12名の管理職、教務、研究推進、コミュニティ・スクール担当、指導主事とさまざまな立場の先生に集まっていただきました。これから校種等を超え、それぞれの立場からの考え・意見を出し合いながら主体的に対話を重ねていきたいと考えています。

以前校内研修で京都大学の石井英真先生から、教師の学びの場である校内研究や校内研修の場が「主体的、対話的な深い学び」の場になっていけば、それが、普通の授業での子どもたちの「主体的、対話的な深い学び」を実現していくことにつながっていくというお話をお聞きしました。この勉強会が、我々が主体的に対話を重ねながら、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、未来を支える資質・能力を育む学びのデザインができる場になればと考えています。そのためにはファシリテーターとしての役割が重要になると・・・。



第1回では、話題提供として「なぜ、今コミュニティ・スクールなの？」をテーマに“少子高齢化”“生産年齢の減少”“財政的課題”等学校を取り巻く社会が抱える課題に触れながらコミュニティ・スクールの意義を考えた後、未来を支える資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、まず学校の現状や課題を出し合いました。



参加者からはそれぞれの立場から「授業時数確保」「学力保障」「PTA」・・・、様々な現状・課題が出されました。今回出された現状・課題を整理し、次回からの勉強会ではその現状・課題の根っちは何かを探り、新たな学びと育ちの仕組みを考える一歩を踏み出していきたいと考えています。興味のある方はどんどん参加していただけたらと思います。お待ちしております。

コミュニティ・スクール自主研修会参加申込受付 スタート！！



2月14日に開催されるコミュニティ・スクール自主研修会「**苦野一徳先生と共に考える～これからの学校づくり・地域づくり～**」の申込受付が1月16日より始まります。参加をご希望される方はFAX(078-918-5111)又はメール(gakkyo@city.akashi.lg.jp)で
①「2/14 コミュニティ・スクール研修会申込」②お名前③所属④連絡先をご記入の上お早めにお申込みください。

学校関係者だけでなく、保護者、一般の市民の皆様にご参加いただきコミュニティ・スクールをとおしてのこれからの学校づくり・地域づくりを考える場になったらと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。
(文責：北本)